

令和7年度 市県民税・国民健康保険税申告書

☐ 入力済み	指定番号									異動区分						
	義務者コード															
	均等割のみの納税者所得区分															

浅口市長様	現住所		業種又は職業															
	1月1日現在の住所		電話番号															
	フリガナ																	
	氏名		個人番号															
提出年月日	年	月	日	氏名		個人番号												
				生年 月日	明・大 昭・平・令	世帯主 の氏名										続柄		

3 所得から差し引かれる金額に関する事項

⑬ 社会保険料 控除	社会保険の種類		支払った保険料										円				
	合計																
⑮ 生命保険料 控除	新生命保険料の計		旧生命保険料の計										円				
	新個人年金保険料の計		旧個人年金保険料の計										円				
⑯ 地震保険料控除	地震保険料の計		旧長期損害保険料の計										円				
⑰～⑲ 寡婦控除、 ひとり親控除、 勤労学生控除	⑰ ☐ 寡婦控除 (☐ 死別 ☐ 離婚 ☐ 生死不明 ☐ 未届還)	⑱ ☐ ひとり親控除		⑲ ☐ 勤労学生控除 (学校名)													
⑳ 障害者 控除	1 フリガナ 氏名	障害の程度		障害の程度										級度			
㉑～㉒ 配偶者控除・ 配偶者特別控除・ 同一生計配偶者	フリガナ 氏名	生年月日		明・大 昭・平・令										円			
㉓ 扶養 控除	1 フリガナ 氏名	生年月日		明・大 昭・平・令										同居・ 別居の 区分	☐ 同居 ☐ 別居	続柄	

16歳未満の扶養親族 (控除対象外)	1 フリガナ 氏名	生年月日		平・令										同居・ 別居の 区分	☐ 同居 ☐ 別居	続柄	

別居の扶養親族等がある場合には、裏面「12」に氏名、個人番号、住所及び国外居住者である場合は区分を記入してください。

㉔ 雑損控除	損害の原因		損害年月日										損害を受けた資産の種類	
	損害金額		保険金などで補てんされる金額										差引損失額のうち災害関連支出の金額	
㉕ 医療費控除	支払った医療費等		保険金などで補てんされる金額										円	

1 収入 金額等	事業	営業等	ア	円		
	業	業	イ			
	不動産	ウ				
	利子	エ				
	配当	オ				
	給与	カ				
	雑	公的年金等	キ			
		業務	ク			
		その他	ケ			
		短期	コ			
	雑	長期	サ			
		一時	シ			
事業		営業等	①			
業		業	②			
2 所得 金額	不動産	③				
	利子	④				
	配当	⑤				
	給与	⑥				
	雑	公的年金等	⑦			
		業務	⑧			
		その他	⑨			
		合計 (⑦+⑧+⑨)	⑩			
	総合譲渡・一時		⑪			
	合計		⑫			
	4 所得から 差し引 かれる 金額	社会保険料控除		⑬		
		小規模企業 共済等掛金控除		⑭		
生命保険料控除		⑮				
地震保険料控除		⑯				
寡婦、ひとり親控除		⑰～⑱				
勤労学生・障害者控除		⑲～⑳				
配偶者(特別)控除		㉑～㉒				
扶養控除		㉓				
基礎控除		㉔				
⑬から㉔までの計		㉕				
雑損控除		㉖				
医療費控除		㉗				
合計(㉕+㉖+㉗)		㉘				

地方税法附則第4条の4の規定の適用を選択する場合には、「医療費控除」欄の「区分」の□に「1」と記入してください。

5 給与・公的年金等に係る所得以外(令和7年4月1日において65歳未満の方は給与所得以外)の市民税・県民税の納税方法

☐ 給与から差引き(特別徴収)
☐ 自分で納付(普通徴収)

「個人番号」欄には、個人番号(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第2条第5項に規定する個人番号をいう。)を記載してください。

裏面にも記載する欄がありますから注意してください。

6 給与所得の内訳

(日給などの給与所得のある人で、源泉徴収票のない人は記入してください。)

月	日	給	勤務 日数	月	収
1		円			円
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
賞 与 等					円
合 計					
法人番号又は 所 在 地					
勤 務 先 名					
電 話 番 号					

7 事業・不動産所得に関する事項

所得の種類	支払者の「名称」及び 「法人番号又は所在地」等	収入金額	必要経費	青色申告特別控除額
		円	円	円

8 配当所得に関する事項

配当所得 の種類	支払者の「名称」及び 「法人番号又は所在地」等	支払確定年月	収入金額	必要経費
		・	円	円
		・		
		・		
		・		
			国外株式等に係 る外国所得税額	

9 雑所得(公的年金等以外)に関する事項

種目	支払者の「名称」及び 「法人番号又は所在地」等	収入金額	必要経費
		円	円

10 総合譲渡・一時所得の所得金額に関する事項

		収入金額	必要経費	差引金額 (収入金額－必要経費)	特別控除額	所得金額 (差引金額－特別控除額)
総合譲渡	短 期	円	円	円	円	円
	長 期					ロ
一 時						ハ
		ニ 合計 イ+[(ロ+ハ)×1/2]				

右上のイの金額を表面のロに、ロの金額を表面のサに、ハの金額を表面のシに記入してください。
右のニの金額を表面の㊦の所得金額欄へ記入してください。

11 事業専従者に関する事項

フリガナ 1 氏名	続柄		生年 月日	明・大 昭・平・令	専従者給与 (控除) 額	
	個人 番号			従事 月数		
フリガナ 2 氏名	続柄		生年 月日	明・大 昭・平・令	専従者給与 (控除) 額	
	個人 番号			従事 月数		
フリガナ 3 氏名	続柄		生年 月日	明・大 昭・平・令	専従者給与 (控除) 額	
	個人 番号			従事 月数		
所得税における青色申告の承認の有無			承認あり・承認なし		合 計 額	

13 事業税に関する事項

非課税所得 など	所得金額	円
損益通算の特 例適用前の 不動産所得		円
事業用 資産の 譲渡損 失など	資産の種類 損失額・被災損失額(白)	円
前年中の 開廃業	開始・廃止 月 日	
☐ 他都道府県の事務所等		

12 別居の扶養親族等に関する事項

フリガナ 1 氏名	個人 番号		住所		国外 居住	☐ 配偶者 ☐ 30歳未満又は70歳以上 ☐ 留学 ☐ 障害者 ☐ 38万円以上の支払
フリガナ 2 氏名	個人 番号		住所		国外 居住	☐ 配偶者 ☐ 30歳未満又は70歳以上 ☐ 留学 ☐ 障害者 ☐ 38万円以上の支払
フリガナ 3 氏名	個人 番号		住所		国外 居住	☐ 配偶者 ☐ 30歳未満又は70歳以上 ☐ 留学 ☐ 障害者 ☐ 38万円以上の支払

14 寄附金に関する事項

都道府県、市区町村分 (特例控除対象)		円	支出した寄附金に応じて、各欄にそれぞれ寄附した金額を記入してください。ただし、認定特定非営利活動法人及び特例認定特定非営利活動法人以外の特定非営利活動法人に対する寄附金については、上欄に記入せず、別途「寄附金税額控除申告書(二)」を提出してください。
住所地の共同募金会、日赤支部・都道府県、市区町村分(特例控除対象以外)			
条例指定分	都 道 府 県		
	市 区 町 村		

15 所得金額調整控除に関する事項

フリガナ		続柄	生年 月日	明・大・昭 平・令	特別障害者に 該当する場合	級 度	別居の場合 の住所	
氏名								
個人番号								

令和 年度 市県民税
国民健康保険税 申告書
(分離課税等用)

☐ 入力済み

指定番号						異動区分		
義 務 者 コ ー ド								
均等割のみの納税者所得区分								

フリガナ						生年月日	電話番号		
氏 名						.			.
個人番号									

「個人番号」欄には、あなたの個人番号（行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第2条第5項に規定する個人番号をいう。）を記載してください。

2 分離課税の短期・長期譲渡所得に関する事項

区分	所得の生ずる場所	必要経費	差引金額 (収入金額－必要経費)	特別控除額
		円	円	円
		特例適用条文		

3 株式等の譲渡等・先物取引に係る所得に関する事項

所得の種類	種 目	必 要 経 費 等
	事業 譲渡 雑	円
	事業 譲渡 雑	
	事業 譲渡 雑	
		特例適用条文

4 上場株式等の配当所得に関する事項

支払者の「名称」及び「法人番号又は所在地」等	支払確定年月	収入金額	必要経費
	.	円	円
	.		
	.		

6 特定支出控除の適用がある場合の給与所得に関する事項

A 給与収入金額	B 特定支出の金額の合計額	所得金額=A－ 給与所得控除額+ (B－給与所得控除額の1/2) (ただし赤字の場合は0)
円	円	円

7 山林所得・退職所得に関する事項

山 林	A 収入金額	B 必要経費		C 特別控除額	D 青色申告特別控除額	所得金額(A－B－C－D)
	円	円		円	円	円
退 職	A 収入金額	勤続年数	退職の区分	B 退職所得控除額	C 差引(A－B)	所得金額(C×1／2)
	円	年 (年 月間)	☐ 一般 ☐ 障害	円	円	円

この申告書（分離課税等用）は、市県民税・国民健康保険税申告書と一緒に提出してください。